

せいかつ

シニア

健康

支え合う

お金・消費

バリアフリーで入居者の安否確認と生活相談を義務付けた「サービス付き高齢者向け住宅」(サ高住)の制度が2011年10月にスタートして間もなく5年。道内は全国でも普及が進んでいるが、介護保険などのサービスも自動的に付いているといった誤解がなお多い。サ高住の基本をあらためて紹介する。

(編集委員 福田淳一)

「サービス付き高齢者向け住宅」開始5年

サ高住 理解し利用を

サ高住は単身の高齢者や高齢の夫婦が安心して暮らせる住まいを目指して、制度が始まった。バリアフリー構造で1部屋の専用床面積が25平方

ほぼ半数が札幌市に集中。道内の件数、戸数は都道府県別で大阪府(537件、2万1030戸)に次いで多い。

代が共働きなどで、親の介護など面倒を見れないことが多

以上の条件だが、共用部分の居間、食堂、台所などが十分な広さであれば1部屋18平方以上条件が緩和されている。一般社団法人北海道高齢者向け住宅事業者協会の6月末のまとめで、道内のサ高住の居室は18〜20平方が全体の52・4%と半数を超えている。

道内で登録されているのは402件、1万6272戸で、

北海道高齢者向け住宅事業者協会事務局の立花和浩さんは「家族関係が比較的ドライなことや、一戸建て住宅に住む高齢者が冬に除雪が負担になり、食品など買い物での外出が不自由になることなどが理由と考えられます」と説明する。札幌に多いことについて立花さんは「札幌に医療機関が集中しているほか、高齢の親を他の地域から呼び寄せ

サ高住には基本的な誤解もまだ多い。一つはサービスだ。高齢者の住まいの相談窓口を開いている一般社団法人あんしん住まいサポポロは「何でもサービスがついていて、そこに住めば不安がなくなると思っている人もいます」と指摘する。サ高住が必ずしなくてはならないサービスは「安否確認」と「生活相談」に限られる。食事はほとんど提供されており、安否確認は食堂での食事の際に行うケースが多

介護保険の使用 事業所と契約

家賃や食費以外の出費考えて

い。また「生活相談」は専門家が常駐して行っている。

一方、介護保険を使う場合は外部の介護事業所との契約になる。ただ介護事業所が併設されているサ高住も多い。ほかに買い物代行や通院の同行など生活支援は事前確認が必要になる。どの程度の要介護度まで受け入れるかは違いがあり、比較的元気な人が入居して「介護度の重い人が多く、話が合わない」と不満を抱く場合もある。

もう一つ誤解しやすいのは費用の問題だ。北海道高齢者向け住宅事業者協会の6月末のまとめで、家賃、共益費、状況把握と生活相談利用料、食費(3食ないし2食)を合計した1カ月の総費用は道内の平均で13万2179円。地域別では、町村部の11万5153円から札幌市中央区の16万7633円まで幅がある。

ただしこれはサ高住に払う経費分。「これを払えるだけの収入があれば入居できる」と判断する人もいるが、ほかに病院の通院費、介護保険の利用料、自分の小遣い、孫との付き合いなど出費はかさむ。あんしん住まいサポポロは「サ高住に住み替える場合は、住宅に支払う月額費用を1カ月に自分が使える金額の7割程度に収めることが目安。そして必ず3、4カ所は見学して自分で決めてください」とアドバイスする。

サ高住の居室。道内は全国的にも集中している地域だ＝札幌市北区



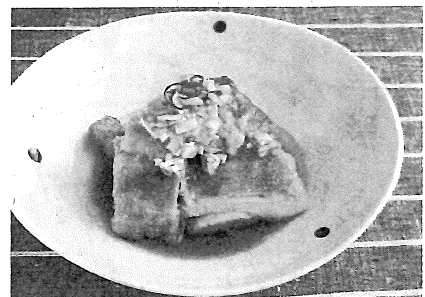
サ高住の食堂。食事はほとんどの住宅で提供している＝札幌市白石区

あんしん住まいサポポロは札幌市中央区北1西2、オーク札幌ビル。相談は月曜から金曜の午前10時〜午後4時まで無料。札幌や近郊の高齢者向け住宅の情報冊子「シニア住まい情報さっぽろ 2015」(1500円)も発行している。問い合わせは011・210・6224へ。

うの一品

ネギだれかけ

鶏もも肉1枚、塩、コショウ粉、サラダ油、輪切り唐辛子、ネギ15g、市販の冷やし中華のた



り粉をまぶす。フライパンに油

たれに①を入れ、お好みで輪切

い大きさに切り、③をかけてで

冷やし中華のたれによって塩分

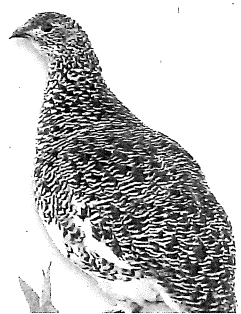
は、塩分1.9g (上坂マチコ)

2016. 8. 29

野鳥百鑑

69

ライチョウ



雌成鳥夏羽